

社会福祉法人六高台福祉会 感動体験集

事業所	特別養護老人ホーム松寿園
対象ゲスト	男性入居ゲスト A 様
感動的な場面	<p>5年間松寿園で生活頂いたゲストのお話です。</p> <p>ご家族様（奥様）より</p> <p>「入居後、ご主人に対し「何かできることはないのか・・・」と、葛藤の毎日でした。」</p> <p>終末期を迎えられ、最期を迎える場所として、松寿園を選択して頂きました。</p> <p>身体の状況から居室で過ごすことが多くなりましたが、居室ではお好きな曲を聴き、行事の際はスタッフが居室に出向き、桜の咲く頃には、介護・看護スタッフと一緒に桜見物にも行き、昔嗜んでいたお酒も堪能して頂く等、少しでもこれまでと変わらない生活を過ごして頂けるよう、介護をさせて頂きました。</p> <p>奥様も、「そんなことまでして頂いて・・・」と喜んでくださいました。</p> <p>桜の花を見られた翌月、施設内でご家族に見守られ最期を迎えられました。</p>
感動のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族様とのコミュニケーションを通じて、その想いを共有し、協力してケアの取組みをさせて頂いたこと。 ・ケアの過程を通じて、本来あるべきケアのあり方を、私達スタッフが学ばせて頂く機会となったこと。 ・ご家族様のご理解とご協力を頂き、ゲスト一家の家族愛（夫婦愛）に寄り添えたケアをお手伝いさせて頂く機会に恵まれたこと。 ・理念である「みんなの笑顔のために」を共有し、具現化する機会となったこと。

私たちの仕事（介護）、私たちの法人は、このようなことを行っている会社です。